

(別紙4(2))

株式会社オールブルー
事業所名: グループホーム咲花多

作成日: 令和 2年 1月 23日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	想定外の自然災害が各地で発生していることを踏まえ、ハザードマップ入手や有事の際の避難経路や避難場所を改めて確認すると共に、防災マニュアルに添った勉強会並びに様々な自然災害を想定した訓練の実施が必要である。	有事時全職員が防災マニュアルに添った適切な行動ができるように訓練、勉強会を開催する。	・ハザードマップを施設内に掲示する。 ・月1回のミーティングの際、防災マニュアルについての勉強会を実施する。 ・年1回防災訓練の実施。	12ヶ月
2	43	ポータブルトイレを居室で使用している方に関し、ポータブルトイレがそばにあることで安心感を持ったりその方の動線になっていたりすることが考えられるため、本人の使い勝手を考慮した上で未使用時には必要に応じて目隠しなどの配慮が必要である。	本人の使い勝手を考慮した上で、本人とご家族への配慮をしポータブルトイレの目隠しをするなど、居室での生活がより快適なものとなるように環境整備を図る。	・ポータブルトイレの目隠しカバーを準備する。 ・利用者また利用者家族と相談しながら居室環境整備を図る。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。